

香川大学生のための  
**海外留学・研修  
ハンドブック**

2017-2018



KAGAWA  
UNIVERSITY

## はじめに

香川大学では年間300名以上の学生が海外留学をしていますが、その目的は、外国語の習得や専門知識の獲得、異文化の体験などさまざまです。また、キャンパスのなかで外国人留学生や外国人教員と交流することで、外国語の向上や異文化の体験が可能です。

このハンドブックでは、香川大学でどんな海外留学ができるのか、留学を実現させるためにはどんな手続きが必要なのか、どんな留学をいつ経験するのが効果的なのかなど、在学中の海外留学を検討しているみなさんが必要とする情報を簡単にまとめてあります。大学生活をより有意義に、より思い出深いものとするため、このハンドブックを見ながら、自分の留学の計画をしっかりと考えましょう。

「海外には関心があるけど留学は考えていない」という人、「留学にはお金がかかるから無理だろう」と考えている人もいるでしょう。そんな人もぜひ、このハンドブックを開いてみてください。みなさんの興味をかきたてる留学がきっと見つかります。大学を通して応募できる奨学金の情報も掲載しています。

このハンドブックで紹介している留学プログラムや各種情報はほんの一部です。香川大学の留学プログラムについての詳しい情報は、インターナショナルオフィスや所属学部で最新の情報を入手してください。

一度きりの大学生活です。より多くの経験を積み、広い視野を持って、今手が届くよりほんの少し高い目標にチャレンジしてください。そうすればきっと、大学生活で身に付けられるものは、想像以上に大きなものとなるでしょう。

## 香川大学の海外留学相談窓口

[時間帯] 毎週火曜日 16:20～17:50  
毎週水曜日 12:00～13:00  
(夏季、冬季、春季休業期間除く)

[場所] インターナショナルオフィス  
(研究交流棟(幸町キャンパス)4階)

ロン リム  
TEL:087-832-1871  
E-mail:lrong@cc.kagawa-u.ac.jp

香川大学インターナショナルオフィス  
(留学生センター)



facebook

バーコードをスマートフォンや  
タブレットでスキャンしてください。

[URL] <https://www.facebook.com/KUISC>

# Contents

● 香川大学 STUDY ABROAD TREE	P2
● 交換留学(交換留学とは?)	P4
● 交換留学(EXPLORE)	P5
● 交換留学(ネクストプログラム「グローバル人材育成プログラム」)	P6
● 交換留学(その他の留学先)	P7
● 交換留学(参加者の声)	P8
● SUIJI-SLP「海外サービスラーニング」	P10
● 「STUDY ABROAD」	P11
● 「海外体験型異文化コミュニケーション」	P12
● JICA	P13
● 「(特別講義)海外研修」	P14
● 工学部協定校訪問交流プログラム	P16
● 工学部国際インターンシップ	P17
● 食品の安全・機能解析教育に関する東南アジア等の大学間体験学習型派遣プログラム	P18
● 農学研究科チェンマイ大学ダブルディグリープログラム	P19
● 海外渡航学生のための危機・安全管理	P20
● 海外留学のための奨学金	P22
● キャンパスのなかでの国際交流活動	P24
● 海外留学情報リンク集	P25

# 香川大学 STUDY

上級

難易度

初級

専門性  
EXPLORE  
(交換留学)

専門性  
その他の留学先  
(交換留学)

専門性  
開発途上国での  
ボランティア活動  
(JICA)

専門性  
ネクストプログラム  
「グローバル人材育成  
プログラム」  
(交換留学)

専門性  
工学部・工学研究科  
「国際インターンシップ」  
(国際インターンシップ)

語学力  
STUDY  
ABROAD  
(語学研修)

語学力  
農学部  
「英語学習体験  
プログラム」  
※

# ABROAD TREE

専門性

農学研究科

「チェンマイ大学・  
ダブルディグリー  
プログラム」

専門性

農学研究科

「研究交流中心  
海外研修プログラム」  
※

専門性

農学部

「体験学習型国際  
インターンシップ」  
※

異文化理解力

SUIJI-SLP

「アドバンスド  
海外サービス  
ラーニング」

異文化理解力

SUIJI-SLP

「ベーシック  
海外サービス  
ラーニング」

異文化理解力

「海外体験型異文化  
コミュニケーション」  
(文化研修)

異文化理解力

工学部・工学研究科

「協定校訪問交流  
プログラム」  
(協定校訪問)

異文化理解力

経済学部

「(特別講義)海外研修」

経済学部以外の学生も履修可。  
ただし、単位認定については、  
所属学部に確認すること。



# 交換留学

## 交換留学とは?

### 交換留学ってどんなもの?

香川大学の正規課程の学生が、学術交流協定を締結している海外の大学に、1年を限度として1学期または複数学期の間、本学に在学・在籍したまま、協定校にて科目履修または研究指導などの教育の機会を得る留学を指します。

### 交換留学の特徴

- ★ 香川大学へ授業料を納めていれば、留学先の授業料は必要ありません(例外もありますので、詳しくは、インターナショナルオフィスへお問い合わせください)。
- ★ 留学先で取得した単位は、所定の手続きを経て香川大学の単位として認定されます(例外もありますので、詳しくは、インターナショナルオフィスへお問い合わせください)。
- ★ 留学先の大学で、現地の学生とともに正規の授業を受けることができます(ただし、一定の語学力が必要です)。

### 交換留学の手続きの流れ

交換留学には通常、留学開始の1年、または1年半前からの準備が必要です。留学を思い立ってから留学開始までの流れについては以下を参考にし、早めに準備を始めましょう。



問合せ先 インターナショナルオフィス(087-832-1871 / [lrong@cc.kagawa-u.ac.jp](mailto:lrong@cc.kagawa-u.ac.jp))



# 交換留学 EXPLORE

## EXPLOREとは？

EXPLOREは、本学の学術交流協定校であるブルネイ・ダルサラーム大学(ブルネイ・ダルサラーム国)およびチェンマイ大学(タイ王国)における交換留学です。本制度による留学を通して、国際的に通用する専門知識と技能、語学力を身につけ、国際化する地域の諸課題を解決する能力を養うことを目的としています。

本制度で派遣される学生は留学先の大学において、本学での専攻分野に応じた科目を受講します。本制度で受講できる科目は両大学とも、主として英語による科目です。授業料は相互不徴収(香川大学へのみ納入)です。

香川大学の所属学部における審査を経て、留学先で取得した単位を本学の単位として認定することが可能です。

## 【応募資格】

- ① 香川大学の正規課程の在籍学生。
- ② 留学先での学修および生活に足る外国語能力を有する者(TOEIC590点以上を目安とする)。
- ③ 学業成績が優秀である者(GPA2.5以上を目安とする)。
- ④ 留学先の学則等に従って行動できる者。

※これは平成29年度募集の要件であり、平成30年度以降変更される場合があります。

## 【募集人数】

ブルネイ・ダルサラーム大学……5名以内  
チェンマイ大学……………2~3名以内

## 【留学期間】

(第1セメスター)  
8月~12月  
(第2セメスター)  
翌年1月~5月



## 【応募時期】

毎年度1月後半~2月初旬応募締切の予定です。  
各年度の応募時期や締切については、秋(11月頃)にお知らせします。

## 【留学費用】

香川大学グローバル人材育成特定基金事業(外国へ留学する学生援助事業)へ応募できます。

※この事業については、所属学部学務係、または国際グループへ問い合わせること。



問合せ先 インターナショナルオフィス(087-832-1871 / lrong@cc.kagawa-u.ac.jp)



# 交換留学

## ネクストプログラム 「グローバル人材育成プログラム」

### グローバル人材育成プログラムとは？

香川大学ネクストプログラムの一つで、グローバル化の進む地域社会の課題解決に貢献できる人材、国際的に通用する語学力と専門知識や技能をもつ人材の育成を目指し、語学力の向上と在学中の海外留学(原則として1年間)の実現をサポートするプログラムです。英語圏(アメリカなど)の大学への留学を目指す英語コースと中国語圏(中国、台湾)の大学への留学を目指す中国語コースがあります。

英語コースは1年生前期、中国語コースは1年生後期からスタートします。特別授業と自宅学習により、1年半~2年間の語学集中訓練を積みます。その後、語学検定試験(TOEFL、HSK)で基準以上のスコアを取得すると、ネクストプログラムの留学対象者となります。

### グローバル人材育成プログラムの特徴

- ★ 留学にむけて語学力向上を目指したプログラム関連授業科目
- ★ ネイティブスピーカーとの対話レッスン(Skype等)
- ★ インターネットシステムを利用した語学学習(ALC NetAcademy)

授業プラス自律学習によりTOEFL、HSKの基準スコア突破を目指します。

- ※ TOEFLはアメリカ留学に必要な英語検定試験です。
- ※ HSKは中国政府公認の中国語検定試験です。



### 1年間の留学

一定の語学レベルまで達した参加者は、カリフォルニア州立大学(アメリカ)、上海大学(中国)、真理大学(台湾)など、プログラムが指定した海外の大学で原則として1年間の留学経験を積みます。

留学にあたっては、大学が奨学金等の支援を行います(渡航費、授業料、寮費等)。



### プログラムの修了

香川大学および留学先大学でプログラムの修了要件を満たした学生には、修了認定証が発行されます。特に優秀な成績を収めたと認められる学生には卒業時に学長表彰を行います。

### プログラム説明会

英語コースは入学当初、新入生を対象に、中国語コースは1年前期、中国語履修者を対象に説明会が行われます。

- ※ ネクストプログラムの詳細は、香川大学ネクストプログラムのホームページ(特に「履修の手引」)をご覧ください。





# 交換留学

## その他の留学先

香川大学の交換留学制度を使って派遣されている海外の大学を一部ご紹介いたします。ここに掲載する以外の海外の協定校への交換留学も可能です。詳しくは、インターナショナルオフィスや所属学部学務係へお問い合わせください。

### ドイツ・ラインマン大学経済学部

#### 【応募資格】

- ① 香川大学の正規課程の在籍学生(経済学部および経済学研究科)。
- ② 専攻分野での学習目的が明確で、勉学意欲に富む者。
- ③ 学業成績が優秀である者。
- ④ 応募時点で、すでにドイツ語6単位以上を修得済みの者で、ドイツ語技能検定試験3級以上に合格した者、あるいはこれに相当するドイツ語力を証明する証明書を持つ者。

※これは平成29年度募集の要件であり、平成30年度以降変更される場合があります。

#### 【募集人数】

原則2名以内

#### 【留学期間】

(夏学期)3月~8月 (冬学期)9月~翌年2月

#### 【応募時期】

6月下旬~10月中旬

#### 【留学費用】

1学期あたり125ユーロ(諸雑費、交通費含む。)、261ユーロ(寮費)、その他(留学生負担)

香川大学グローバル人材育成特定基金事業(外国へ留学する学生援助事業)へ応募できます(\*)。



### アメリカ・コロラド州立大学

#### 【応募資格】

原則としてTOEFL 79以上、香川大学での学業成績が優秀であるもの

※応募要件は変更されることがあるので担当部署に確認に行くこと。

#### 【募集人数】

1~2名(授業料不徴収、教育学部優先)  
若干名(INTO、本科)

※留学希望者は、なるべく早く担当部署に相談に行くこと。

#### 【留学期間】

(春学期)1月~5月  
(夏学期)5月~8月  
(秋学期)8月~12月

#### 【応募時期】

前年度4月(春・夏学期)  
前年度10月(秋学期)

#### 【留学費用】

本科コースの場合、授業料US\$27,267~。

英語集中コース(INTO)は、例えばアカデミック英語コースの場合、4週間で\$2,350、その他、宿泊費、ビザ取得費用などが必要。

香川大学グローバル人材育成特定基金事業(外国へ留学する学生援助事業)へ応募できます(\*)。

※この事業については、所属学部学務係、または国際グループへ問い合わせること。

問合せ先 (ラインマン大学) 経済学部学務係 (087-832-1817 / jesenmon@jim.ao.kagawa-u.ac.jp)

(コロラド州立大学) 教育学部学務係 (087-832-1411 / lgakum3@jim.ao.kagawa-u.ac.jp)



# 交換留学

## 参加者の声

### 柏 慶次郎さん（法学部3年生）

**留学先** ブルネイ・ダルサラーム大学

**留学期間** 2016年8月～12月

私は、2016年8月から12月までブルネイ・ダルサラーム国の University Brunei Darussalam に留学しました。

まず、なぜ私が留学先をブルネイに決めたかという、この留学プログラムを紹介されたときに、初めて耳にする国だったからです。留学というと、メジャーな英語圏の国々を想像しがちですが、ブルネイを留学先を選ぶ日本人は少ないだろうし、その分他の留学生とは違った体験ができると思いました。

この留学が、私にとって初めての海外ということもあり、ブルネイでの生活は毎日が新鮮で、新しい発見の連続で充実していました。まず、ブルネイはムスリムの国であること。国教がイスラム教なので、豚やアルコールは国内では一切禁止されていました。また、友達と会った時や別れの際は、必ずがっちり握手をする（同性に限る）など、文化の違いをあげればきりがありません。授業に関して言えば、ブルネイの学生はとても勉強熱心で、もし教授の方が何か質問をすれば、みんな我先にと発言します。プレゼンテーションやグループディスカッションをする機会も、日本の大学と比べて圧倒的に多く、英語を流暢に話せない私にとっては、とても大変でした。しかし、UBD にこなれば絶対に経験できないことですし、自分のスキルアップの良い機会になりました。

もし留学先をどこにしようか迷っている方がいれば、私はブルネイを勧めます。なぜなら、ブルネイは治安が良く、他の留学先に比べて費用が安く済みます。また、大抵の人が英語を流暢に話すことができるので、英語のスキルアップにもなります。親日国家でもあるので、私達日本人に非常に親切に接してくれます。さらに、国教がイスラム教なので、日本とは違う文化を随所に感じることができます。少しでもブルネイに行きたいと思っている方がいればこの機会に是非試してみてください。



### 松村 圭悟さん（法学部3年生）

**留学先** チェンマイ大学

**留学期間** 2016年8月～12月

私は、香川大学で法学や政治学を勉強していました。アジアの政治や法律に関心があり、チェンマイ大学へ留学しようと思いました。チェンマイ大学では、Introduction to Political Science, Introduction to Law, Basic Good Governance in Administration など、法学、政治学、行政学に関連する授業を英語で履修しています。授業は、中国人やミャンマー人、タイ人などのインターナショナルの学生と共に受講しています。特に、授業の中では、アジアの学生の向学心や情熱を感じ、また、真剣に国の将来を考えている学生と交流することができて、とてもいい経験でした。チェンマイ大学はタイで3番目の国立大学で質の高い大学教育を提供していると感じています。また、チェンマイ大学は自然も豊かで、生活費も安く済み、観光地も近いという点で、留学するにはとてもいい環境だと思います。今回の留学を通じて、発展するアジアの今を学ぶことができました。この留学プログラムはとてもいいプログラムだと思います。



### 石川 諒さん（経済学部3年生）

**留学先** 真理大学

**留学期間** 2015年2月～2016年2月

私は大学入学時から、大学では何か将来活用できる可能性のあるスキルを身につけたい、という思いがあり、熟考の末、数ある選択肢の中から香川大学ネクストプログラム中国語コースへの参加、台湾への交換留学という道を選択しました。

事前の準備はしっかりしたものの、意思疎通が完全にはできない新環境での生活は、慣れるまで苦労の連続でした。問題に直面しても、自分で頑張って話さない限りは誰も助けてくれません。自分から行動することは、普段やや受け身姿勢の私にとっては、少し勇気が必要なことでしたが、そうした環境に負けまいと頑張るうちに、自分で考え、行動できる力が鍛えられていきました。また、宿舎内での日常生活や、学内、学外のサークル団体の活動に参加した際は、アジア圏を中心とした、生活習慣も、価値観も、考え方も違う外国人たちと国際交流をする機会がありました。交流の中では、自分の未熟さを痛感させられることや、考え方を改めさせられるような出来事もあり、非常に多くの刺激を受けました。



留学生活は、語学能力の成長はもちろんのこと、日本では味わえない体験の数々を提供してくれたと同時に、これまで日本国内で養われてきた自分自身の価値観について改めて考え直し、改善していくきっかけを与えてくれました。大学生活四年間の内の一年を台湾で過ごすという選択をしたことに後悔の気持ちはありません。

## 笠居 愛香さん（教育学部4年生）

**留学先** コロラド州立大学 **留学期間** 2016年8月～2017年5月

入学した時から留学に対して漠然とした憧れがあり、いつかは留学に行きたいと考えていましたが、留学に対する不安も大きくなかなか決心することができませんでした。しかし、留学をした今、留学に行くという自分の決断は正しかったと胸を張って言うことができます。



アメリカでの生活はとても刺激的で、毎日が驚きと感動の連続です。日本では考えられないような事が次々と起き、日本にいた時の自分は、狭く限られた世界の中で生きていたのだと思い知らされます。コロラド州立大学には様々な国から留学生が来ており、多様な人種の人々に出会うことができます。私自身、中国、ベトナム、オマーンといった国々から来ている友達ができ、その国の文化や言語を教えてもらっています。友達の話聞いてその国に対するイメージが変わったことも多いです。留学は自分を成長させてくれるとともに、価値観やものの見方を変化させてくれる貴重な機会です。私のように留学に行くかどうか迷っている人は、ぜひ行くという決断をしてもらいたいです。

## 藤坂 真奈さん（経済学部3年生）

**留学先** カリフォルニア州立大学フラトン校 **留学期間** 2015年8月～2016年5月

私は2015年8月から2016年5月まで香川大学ネクストプログラム(グローバル・英語)に参加し、カリフォルニア州立大学フラトン校に学部留学をしていました。留学目的は、アメリカの学生と机を並べ経済・経営学を学ぶことです。留学していた当時は、授業、課題、試験も全て現地学生と同じものを受けていました。内容も日本とは違い、最初は戸惑っていましたが、挫けず勉強して現地学生に追いつきました。大学生活では、勉強の合間に学内のジムやシアターに行ったりして学生のミュージカルを観てリフレッシュしていました。友達と近くのモールへ買い物に行ったり、お勤めのレストランに行ったりと気が付くと勉強以外の思い出も増えていました。また、この留学で自分自身と長く向き合ったことは、3年後や10年後の理想像を考えていくきっかけにもなりました。現在、帰国後半年以上が経ちますが、思い切って留学してよかったと思います。ネクストプログラムへの参加することによって、英語と学部の勉強と忙しい日々を過ごしましたが、大学生活をより芯のあるものにできたと感じています。



※ 学年はすべて留学開始時のものです。

## 日本・インドネシアの農山漁村で展開する 6大学協働サービスラーニング・プログラム

Six-University Initiative Japan Indonesia – Service Learning Program (略称 SUIJI-SLP)は、日本とインドネシアの6大学(香川大学、愛媛大学、高知大学、ガジャマダ大学、ボゴール農業大学、ハサヌディン大学)が協働して実施するプログラムです。6大学の学生がともに、四国とインドネシアの農山漁村地域に滞在し、現実社会が直面している課題に取り組みながら学びます。

現実社会の中で、他者と自分に向き合い、多様な人々と協働しながら、課題解決に向けた実践を試み、試行錯誤の経験の中から、未来社会の持続的発展に貢献できる国際的なサーバント・リーダー(地域社会で献身的に活動するリーダー)を養成することを目指したプログラムです。

### 「ベーシック海外サービスラーニング」 「アドバンスド海外サービスラーニング」

#### 【研修先】

ボゴール農業大学(Bogor site、Tegal site)  
ガジャマダ大学(Bantul site、Gunung Kidul site)  
ハサヌディン大学(Spermonde site)

#### 【内容】

上のいずれかの大学およびサイトで、インドネシアの学生と一緒に農山漁村に滞在して、実践・貢献しながら学ぶ。

#### 【研修時期】

2~3月頃、3週間程度

#### 【履修要件】

TOEIC420点以上(2年以内に受験のもの)。農学部以外の学生の履修も可能<sup>(※1)</sup>。

全学共通科目主題B-2「サーバント・リーダー養成入門」、および農学部「ベーシック国内サービスラーニング」「アドバンスド国内サービスラーニング」とセットで履修することが望まれる。

(※1) 農学部以外の学生の単位認定については、所属学部に確認すること。

(※2) 香川大学・愛媛大学・高知大学のいずれかの教員が引率。

#### 【定員】

農学部学務係に確認すること。

#### 【教員の引率】

有<sup>(※2)</sup>。

#### 【費用】

約15万円、その他雑費(履修学生負担)  
日本学生支援機構の奨学金7万円(給付基準を満たす者のみ)

農学部後援会補助2万円(後援会加入者のみ)

問合せ先 農学部学務係(087-891-3005 / agakum2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp)

## 語学研修 — 「STUDY ABROAD」

世界で活躍できる国際性豊かなグローバル人材の育成に必要な英語力を養う語学研修プログラムを本学の学術協定校において提供します。海外での経験を積むことにより、世界に通用する広い視野を涵養するために必要な「生きた英語力」と「国際的感覚」を高める(共通教育スタンダードの「21世紀社会の諸問題に対する探究能力」に対応)ことを目的としています。



### 【研修先】

カナダ・カルガリー大学  
オーストラリア・西オーストラリア大学

### 【定員】

約15名

### 【研修時期】

2～3月、5週間程度

### 【本学教員の引率】

無

### 【履修要件】

全学部生

### 【履修方法】

全学共通科目・高学年向け教養科目「Study Abroad (Global English at UC/UWA)」として開講。



### 【費用】

約40～50万円

問合せ先 インターナショナルオフィス  
(087-832-1871 /  
lrong@cc.kagawa-u.ac.jp)



## 語学研修 — 韓国語

韓国の建国大学と大邱大学での韓国語研修プログラムを実施しています。夏休み(8月～9月)、または春休み(2月～3月)の2週間～3週間に受講できる研修です。

問合せ先 インターナショナルオフィス 高水 (087-832-1195 / takamizu@cc.kagawa-u.ac.jp)

## 文化研修 — 「海外体験型異文化コミュニケーション」

本授業は海外異文化体験の入門です。日本とゆかりの深い隣国の台湾は、経済的結びつきも強く、アジアの重要な拠点国です。授業では、台湾中部の嘉義市に所在する台湾国立嘉義大学に行き、台湾について現地で学ぶだけでなく、現地での学生同士とディスカッションを通して、国際コミュニケーション力を養います。実際に異文化を見聞し、話し合う経験を積むことは、台湾に限らず、他の国々の人たちとコミュニケーションする際にも役立ちます。本授業は、第1回から第5回まで、タイ王国で行われたが、今年で6回目として、初めて研修先は台湾の方へ移ります。

## 【研修先】

台湾国立嘉義大学、嘉義市周辺

## 【研修時期】

8～9月、およそ2週間

## 【履修要件】

全学部生

## 【履修方法】

全学共通科目・主題B-2「海外体験型異文化コミュニケーション」として開講。

## 【定員】

約20名

※参加が5名を下回る場合は実施されないこともある。

## 【教員の引率】

有

## 【費用】

約25万円



▼以下は、平成29年度の授業内容(予定)です。

内 容	場 所	内 容	場 所
(1) ガイダンスとイントロダクション、授業の説明及び確認、授業登録等の手続き	日本	(8) 相見歡、校園巡禮	台湾
(2) 台湾に関する基本情報(宗教、祭り、産業、歴史、経済、社会等)		(9) 華語課程、課外研修(虫の博物館)	
(3) 中国語の講習会		(10) 華語課程、課外研修(ヒノキ公園、嘉義公園)	
(4) 中国語の講習会		(11) 華語課程、課外研修(蘭潭水庫)	
(5) 英語・日本語・中国語による自己紹介・プレゼンテーションの準備、予行演習		(12) 華語課程、課外研修(線香工場)	
(6) 英語・日本語・中国語による自己紹介・プレゼンテーションの準備、予行演習		(13) プレゼンテーション、送別会	
(7) 出国手続き、危機管理に関する講習		帰国後、学内で	
	(14) 成果発表会準備		
	(15) 成果発表会〈授業の実施場所と授業方法〉		

問合せ先 インターナショナルオフィス ロンまたは高水

(087-832-1871・1195 / rlong@cc.kagawa-u.ac.jp、または takamizu@cc.kagawa-u.ac.jp)



## 開発途上国でのボランティア活動 — JICA

香川大学は独立行政法人国際協力機構(JICA)と連携し、開発途上国への国際協力に貢献できるグローバル人材の養成を目指しています。JICAが実施するさまざまなプログラムを学生の皆さんに活用してほしいと思います。以下、JICAボランティアのプログラムについて紹介します。いままでに香川大学からは、86名の学生が41カ国での活動に参加しています(2015年4月現在)。



### 3つのタイプの

**ボランティア** ▶ 詳細は、<http://www.jica.go.jp/volunteer/application/seinen/>



	青年海外協力隊	日系社会青年ボランティア	短期ボランティア
応募資格	満20歳から満39歳の日本国籍を持つ者	満20歳から満39歳の日本国籍を持つ者	満20歳から満39歳(募集期間終了時現在)の日本国籍を持つ者
受入国	アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中東の約80カ国	中南米の約9カ国	アジア、アフリカ、中南米、大洋州、中近東の約80カ国
派遣期間	原則2年間	原則2年間	1年未満
募集時期	春(4-5月)、秋(10-11月)	秋(10-11月)	年4回(5月、8月、11月、2月)
待遇	JICAの規程にもとづき往復旅費、現地生活費、住居費、国内手当等を支給。	JICAの規程にもとづき往復旅費、現地生活費、住居費、国内手当等を支給。	JICAの規程にもとづき往復旅費、日当、宿泊費等を支給。

## 活動分野 — 職種(例)

- ◆ **人的資源** — PCインストラクター、青少年活動、環境教育、服飾、幼児教育、音楽、日本語教育、**小学校教育、理科教育、数学教育**、体育、**柔道**、スポーツ全般
- ◆ **農林水産** — 稲作栽培、野菜栽培、土壌肥料、家畜飼育など
- ◆ **保健医療** — 看護師、助産師、保健師、作業療法士、栄養士、感染症・エイズ対策、公衆衛生など
- ◆ **鉱工業** — 溶接、工作機械、電気・電子機器、自動車整備、木工など
- ◆ **社会福祉** — ソーシャルワーカー、障がい児・者支援など

文中の**太字**の職種は、途上国からの要請が多い職種で、日本からあまり派遣できていない職種です。

問合せ先 インターナショナルオフィス 野田 (087-832-1179 / [noda@cc.kagawa-u.ac.jp](mailto:noda@cc.kagawa-u.ac.jp))

**経済学部「(特別講義)海外研修」**

それぞれの外国語について、現地で短期間の語学研修を行うとともに、自らが外国人となり、現地の人々と積極的に交流します。また、各種文化施設、商業施設、歴史的建造物、観光名所などを訪れ、当該国の文化・社会・歴史・生活について実践的に学びます。経済学部以外の学生の履修も可能です<sup>(※)</sup>。

**アメリカ****【研修先】**

カリフォルニア州立大学フラトン校

**【内容】**

カリフォルニア州立大学フラトン校において、一週間の語学研修を行う。

**【研修時期】**

3月上旬頃

**【履修要件】**

海外旅行未経験  
の1~2年生の参加を歓迎する。

**【履修方法】**

10月に経済学部および全学共通教育の掲示板にて案内する。

**【定員】**

15名

**【教員の引率】**

有

**【費用】**

約25万円(履修学生負担)

**ドイツ****【研修先】**

ラインマイン大学

**【内容】**

ラインマイン大学での語学研修、ヴィースバーデン市でのフィールドワークを行う。フィールドワークの目的や内容は各学生の興味関心に沿って設定する。

**【研修時期】**

2月末~3月上旬頃、約10日間

**【履修要件】**

全学共通科目のドイツ語を受講している学生。

**【履修方法】**

10月初旬に開催される説明会に参加した上で、10月中に参加申込書を提出する。

**【定員】**

12名前後

**【教員の引率】**

有

**【費用】**

約30万円(履修学生負担)

**フランス****【研修先】**

パリ(変更の予定あり)

**【内容】**

フランス語学校での語学研修、現地での実践的研修を行う。実践的研修には、グループごとの計画に沿った自主研修(自由行動)が含まれる。

**【研修時期】**

2月下旬頃、  
約10日間

**【履修要件】**

全学共通科目のフランス語を4単位以上取得している学生。

**【履修方法】**

夏休み前に、研修の概要についてのプリントをフランス語の授業時に配布するので、よく読んで検討する。履修希望者は夏休み明けの研修説明会に出席し、説明を受けたうえで、10月下旬に申込書兼保証人同意書を学務係に提出する。

**【定員】**

12名前後

**【教員の引率】**

有

**【費用】**

約30万円(履修学生負担)





## 中国

### 【研修大学】

上海大学(平成29年度実施予定)

### 【内容】

中国語入門の講義を受けるとともに、上海大学学生との交流や長江デルタ地域の教育文化施設見学などを行う。

### 【研修時期】

2月下旬、2週間以内

### 【教員の引率】

有

### 【定員】

12名前後

### 【費用】

約15万円(履修学生負担)

### 【履修要件】

全学共通科目の中国語を4単位以上取得、1年生の場合は前期2単位を修得し、後期開講の中国語を受講している学生。



履修方法:夏休み前に、研修の概要についてのプリントを中国語の授業時に配布するので、よく読んで検討する。履修希望者は夏休み明けの海外研修説明会に出席し、11月上旬に申込書兼保証人同意書を学務係に提出する。

## 台湾

### 【研修大学】

真理大学  
(次回は平成30年度実施予定)



### 【内容】

中国語入門のレッスンを受けると同時に、真理大学の学生と交流を行い、台北及び淡水の教育文化施設などにおいて研修見学を行う。

### 【研修時期】

2月下旬頃、約10日間

### 【教員の引率】

有

### 【定員】

12名前後

### 【費用】

約15万円(履修学生負担)

### 【履修要件】

全学共通科目の中国語を4単位以上取得、1年生の場合は前期2単位を修得し、後期開講の中国語を受講している学生。

履修方法:夏休み前に、研修の概要についてのプリントを中国語の授業時に配布するので、よく読んで検討する。履修希望者は夏休み明けの海外研修説明会に出席し、11月上旬に申込書兼保証人同意書を学務係に提出する。

## 韓国

### 【研修大学】

本学の韓国協定校(例:聖公会大学)

### 【内容】

韓国語の授業と実地研修(韓国文化社会体験)を行う。



### 【研修時期】

8月、2週間

### 【履修要件】

韓国語Iの単位を修得見込み又は取得済みの者で、研修後の後期に韓国語IIの単位を履修予定または単位修得済みの者。韓国語Iを履修中の1年生から申し込める。

### 【履修方法】

シラバスに説明会案内を掲載する。それを確認して説明会に出席し、案内に従って履修希望を提出する。

### 【定員】

10名程度

### 【教員の引率】

有(協定校の教職員を含む)

### 【費用】

約20万円(履修学生負担)

(※)経済学部以外の学生の単位認定については、所属学部を確認すること。また、経済学部生の参加が4名を下回る場合は実施されないこともある。

## 協定校訪問 — 工学部・工学研究科 「協定校訪問交流プログラム」

工学部の協定校のうちいずれか1校、または複数校を訪問します。協定校での交流や英語による研究発表の他、地元企業への訪問も行います。

### 【訪問先】

年度によって異なる。その年度の訪問先大学は工学部で確認すること。

### 【内容】

概要は上記の通り。

詳細は工学部で確認すること。

### 【訪問時期】

9月頃、1週間程度

### 【履修要件】

工学部生、工学研究科大学院生

### 【募集時期】

4月上旬

※ 工学部で募集要項を入手すること。

このプログラムに応募する学生は説明会へ必ず参加すること。

また、選考後の準備会と事後報告会にも必ず参加すること。

### 【選考方法】

書類審査と面接審査による。

### 【定員】

15名程度

### 【教員の引率】

有

### 【費用】

訪問先によって費用は異なる(学生負担)。

工学部後援会補助3万円(予定。ただし後援会加入者でこのプログラム初参加の者のみ)





# 工学部国際インターンシップ

## 国際インターンシップ — 工学部・工学研究科 「国際インターンシップ」

フランス、ドイツ、フィンランド、アメリカ、スウェーデンにある工学部の協定校のうちいずれか1校のインターンシップに参加します。インターンシップ先は協定校の研究室や研究機関などです。

### 【留学先】

工学部・工学研究科とインターンシップ協定を締結している海外の大学のうちいずれか1校を選ぶこと。

工学部・工学研究科とインターンシップ協定を締結している海外の大学は以下の通り。

#### ●フランス

サボア・モンブラン大学、  
ENSMM、  
フランシュ・コンテ大学、  
コンピエーニュ工科大学、  
リモージュ大学、  
ESIEE PARIS、  
SUPMECA

#### ●ドイツ

ボン＝ライン＝ズィーク大学

#### ●フィンランド

ラップランド応用科学大学

#### ●アメリカ

トレド大学

#### ●スウェーデン

ハルムスタッド大学



### 【内容】

概要は上記の通り。  
詳細は工学部で確認すること。



### 【留学時期】

9月頃、2～6ヵ月程度(学年によって異なる)。  
詳細は工学部で確認すること)

### 【履修要件】

工学部3～4年生、かつTOEIC500点程度を有する者。

工学研究科博士前期課程1～2年生、博士後期課程1～2年生、かつTOEIC550点程度を有する者。

### 【募集時期】

12月頃

※工学部で募集要項を入手すること。

このプログラムに応募しようとする学生は事前説明会へ必ず参加すること。また、選考後の準備会と事後報告会にも必ず参加すること。

### 【選考方法】

書類審査と英語による面接審査による。

### 【定員】

約7名

### 【教員の引率】

無

### 【費用】

留学先によって費用は異なる(履修学生負担)。工学部後援会補助約6万円(予定。ただし後援会加入者のみ)

香川大学グローバル人材育成特定基金事業(外国へ留学する学生援助事業)へ応募できる。

※この事業については、工学部、または国際グループへ問い合わせること。

問合せ先 工学部(087-864-2028 / kokyomu2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp)



# 食品の安全・機能解析教育に関する 東南アジア等の大学間体験学習型派遣プログラム

## 英語学習体験プログラム

### 【研修先】

タイ・アサンブション大学など

### 【内容】

英語でタイの学生と交流することで、英語を実践的に活用し、今後の英語学習に役立てる。異なる食文化などに触れることで、日本の食の安全や機能性をより深く考えるきっかけともなる。

### 【研修時期】

2月下旬～3月上旬、  
一週間程度

### 【履修要件】

農学部1～2年生

### 【履修方法】

10月頃、参加者募集。農学部自由科目「国際英語演習」の一環として実施。

### 【定員】

約8名

### 【教員の引率】

有

### 【費用】

約13～15万円、その他雑費(履修学生負担)  
JASSO奨学金7万円給付予定  
(GPA・収入など給付要件あり)  
農学部後援会補助2万円(後援会加入者のみ)

## 体験学習型国際インターンシップ

### 【研修先】

タイ・カセサート大学、チュラロンコン大学、アサンブション大学など

### 【内容】

カセサート大学と香川大学の国際共同教育プログラムとして実施する。研修先大学の研究室訪問の他、スナックと缶詰製造に関する講義と実習、食品開発や官能検査、冷凍食品の講義や実習などを行う。イスラム教徒の食事であるハラール食品についても学ぶ。さらに、海外事業展開する日系食品企業であるチハマフードシステム(食品加工素材)、スラボンニチレイ(冷凍食品)とサイアムキング醸造(みりん発酵)を訪問し、食品製造の現場を視察する。

### 【研修時期】

9月中旬、2週間程度

### 【履修要件】

農学部3～4年生

### 【履修方法】

4月頃、参加者募集。農学部共通展開科目「国際インターンシップ」として開講。

### 【定員】

約12～15名

### 【教員の引率】

有

### 【費用】

約12万円、その他雑費(履修学生負担)  
JASSO奨学金7万円給付予定  
(GPA・収入など給付要件あり)  
農学部後援会補助2万円(後援会加入者のみ)

## 研究交流中心 海外研修プログラム

### 【研修先】

中国・浙江工商大学、南京農業大学など

### 【内容】

浙江工商大学の食品科学及び食品工学部にて学生の研究内容を発表し、相互に討論を行う他、南京農業大学で食品科学部の重点研究所に指定されている畜産研究所を訪問し、施設や研究室などを見学する。また、中国進出日系食品工場(杭州丘比(キューピー)食品有限公司、明治乳業(蘇州)有限公司)を訪問し、中国独自開発商品の試食などを行い、食品開発の現場や製造工場の安全・衛生管理などを学ぶ。

### 【研修時期】

3月頃、1週間程度

### 【履修要件】

農学研究科の  
修士1年生以上

### 【履修方法】

12月頃、参加者募集。農学研究科共通展開科目「修士インターンシップ」として単位認定可能。

### 【定員】

約8名

### 【教員の引率】

有

### 【費用】

約7万円、その他雑費(履修学生負担)  
JASSO奨学金6万円給付予定  
(GPA・収入など給付要件あり)  
農学部後援会補助2万円(後援会加入者のみ)

問合せ 農学部学務係(087-891-3005/agakum2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp)



## 農学研究科

### チェンマイ大学・ダブルディグリープログラム

ダブルディグリーとは、香川大学大学院農学研究科とチェンマイ大学大学院農学研究科、または農産学研究科それぞれから修士の学位を取得できるものです。このダブルディグリープログラムでは、チェンマイ大学大学院農学研究科または農産学研究科と香川大学大学院農学研究科の双方に籍を置き、両大学の指導教員から指導を受けられます。両大学の指導のもとで、最先端の科学技術を学ぶ機会を提供し、グローバルな産業界の発展に貢献できる人材の育成を目指すものです。

#### 【留学先】

タイ・チェンマイ大学大学院農学研究科、  
または農産学研究科

#### 【内容】

概要は上記の通り。詳細は農学部学務係で  
確認すること。

#### 【留学時期】

8月～翌年7月、約1年間

※約1年間の留学期間を含み、修士課程入学から2年半、  
香川大学大学院に在籍することが求められる。

#### 【履修要件】

農学研究科修士課程1年生、TOEFL PBT450  
点以上相当

#### 【履修方法】

3月頃募集。詳細は農学部学務係で確認する  
こと。

#### 【定員】

3名

#### 【教員の引率】

無

#### 【費用】

約64万円、その他雑費(履修学生負担)  
香川大学グローバル人材育成特定基金事業  
(外国へ留学する学生援助事業)へ応募できる。

※この事業については、農学部学務係、または国際グルー  
プへ問い合わせること。



問合せ先 農学部学務係 (087-891-3005 / [agakum2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp](mailto:agakum2@jim.ao.kagawa-u.ac.jp))

# 海外渡航学生のための危機・安全管理

海外渡航中に事故や病気にかかったり、犯罪に巻き込まれたりしないために、出発前の十分な情報収集や健康管理を心がけてください。また、災害や暴動などの緊急時にも慌てず対応できるように、事前に、担当教員や保護者、留学先の大学などの担当者との連絡体制を確認しておきましょう。

香川大学を通して海外へ派遣される学生は、本学が指定する海外旅行保険への加入と渡航前オリエンテーション(危機管理セミナー)への出席が義務付けられています(例年8月と2月)。また、個人旅行などの私事渡航の学生も、このセミナーへ出席することが求められています。

## 渡航学生が取るべき危機対応要点

1. 国際情勢や、渡航先の安全性についての情報収集を必ず行うこと。  
(外務省、厚生労働省などのウェブページを参照)
2. 渡航中の危機に備える海外旅行保険などに加入すること。
3. 渡航先の政治・社会・文化、日本との関係や対日イメージなどを理解しておくこと。
4. 災害やテロなどの緊急時の安否確認、退避の手配などの連絡・保護が在外公館から受けられるように、必ず、外務省「たびレジ」に渡航予定を登録しておくこと。また、3ヵ月以上外国に滞在する者は在留届電子届出システム(「ORRnet」)での滞在予定の登録も義務付けられています。
5. 本学と、緊急時に連絡できる連絡先、連絡方法を互いに確認しておくこと。  
(渡航前に必ず、「**海外渡航届**」を所属学部へ提出してください。本学の制度を通して3ヵ月以上海外渡航する場合は必ず、「**海外留学誓約書**」も提出してください。「海外渡航届」と「海外留学誓約書」の様式は各学部学務係、または国際グループでもらってください。)
6. 緊急連絡先(留学先などの電話番号や住所など)を記したメモなどを外出の際は必ず携行すること。
7. 留学先の関係者に緊急時の本学への連絡先を知らせておくこと。
8. 緊急時の保護者への連絡方法を確認しておくこと。

## 渡航前の手続き等チェック!

- パスポートの写しを所属学部へ提出する。
- 「海外渡航届」を所属学部へ提出する。
- 「海外渡航届」に以下の書類を添付する。
  - 渡航目的の概要(研修プログラムや飛行機のスケジュール等)が分かる資料
  - 旅行社の連絡先が分かる資料
  - 「緊急医療処置同意書」(20歳未満の場合。20歳以上も任意で提出することが望ましい。)
  - 海外旅行保険証書のコピー(本学にて一括して加入した海外旅行保険以外の保険に加入している場合)
- 「海外留学誓約書」、または所属学部指定の書類を所属学部へ提出する(本学の留学プログラムによる3カ月以上の留学の場合)。
- 危機管理セミナーに出席する。
- 外務省「たびレジ」へ渡航予定を登録する(3カ月未満の渡航の場合)。
- 外務省「ORRnet」で滞在予定の登録をする(3カ月以上の滞在の場合)。
- 渡航や滞在予定の国や地域の安全情報を確認する。

「たびレジ」と「ORRnet」の登録はこちらからどうぞ。

ホームページ <https://www.ezairyu.mofa.go.jp/>



自分が渡航や滞在を予定している国や地域の安全は、事前に必ず確認しましょう。

外務省の海外安全情報はここからどうぞ。

ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>



問合せ先 各学部学務係、または国際グループ(087-832-1194 / soryugase@jim.ao.kagawa-u.ac.jp)

# 海外留学のための奨学金

本学の学生が海外の大学などへ留学するための奨学金を紹介します。これらの他にもいくつかの奨学金がありますので、詳しくは、国際グループで確認してください。

多くの奨学金は留学開始の半年、または1年以上前から募集が開始されます。奨学金の取得を目指す学生は、早い段階から準備を始めましょう。

奨学金名称	応募資格 <sup>(※)</sup>	支給額	返還義務	募集期間
<b>トビタテ! 留学JAPAN 日本代表 プログラム</b>  <b>1) 理系分野、複合・融合系分野</b> ①理系、複合・融合系人材コース  <b>2) 人文・社会学系分野</b> ②新興国コース ③世界トップレベル大学等コース  <b>3) 多様性人材</b> ④多様性人材コース  <b>4) 地域人材</b> ⑤地域人材コース  	<b>1)</b> 日本人学生で、留学を通して将来のグローバルリーダーとしての素養を身につけようという意欲がある者  <b>2)</b> グローバル企業や国際機関等における活動をはじめ、世界で活躍したいという意欲、または日本において日本の良さ、地域の良さを世界に発信し、日本から世界に貢献したいという意欲のある者  <b>3)</b> 本制度で実施する事前・事後研修等における教育課題や本制度における諸活動に主体的に参画できる者のうち、  (1)本制度で実施する事前・事後指導等に参加する学生  (2)学位取得を目的とした課程に在籍する学生  (3)大学が派遣を許可し、留学先機関が受入を許可する学生  (4)原則として、機構の第二種奨学金に掲げる家計基準を満たす学生  (5)留学に必要な査証を確実に取得できる学生  (6)留学修了後、学業を継続または学位を取得する学生  (7)平成29年4月1日現在、30歳以下である学生  (8)インターンシップ等で報酬または奨学金等を受ける場合、平均月額が本制度による奨学金の支給月額を超えない学生  (9)本制度の第1～7期派遣学生でない学生  詳細は「トビタテ」で検索 (本ハンドブック25ページ参照)	<b>1) 奨学金月額</b> 120,000円～ 160,000円 (留学先によって異なる)  <b>2) 留学準備金</b> ①事前・事後研修参加費の一部 ②往復渡航費の一部 アジア地域 100,000円 上記以外の地域 200,000円  <b>3) 授業料</b> ①1年以内の留学 上限300,000円 ②1年を超える留学 上限600,000円 (13か月以上)  ただし、場合によっては支給されない場合もあります。	無	9～10月 & 2～3月 (⑤地域人材コースを除く) (ただし、年度によって多少変動します)



奨学金名称	応募資格 <sup>(※)</sup>	支給額	返還義務	募集期間
独立行政法人 日本学生支援機構 海外留学支援制度 (大学院学位取得型)	修士・博士の学位を取得するために留学 (ダブルディグリー・プログラム等の複数学 位制度による留学を含む)する、日本国籍 を有する者、または日本への永住が許可さ れている者 その他、学業成績要件、語学要件、年齢制 限等がある。	<b>〈奨学金〉</b> 月額8万9千円～14万8千円 留学先国・地域により異なる <b>〈授業料〉</b> 年間250万円を上限とする実 費額(これらの支給額について は、政府予算の状況により変更 する場合がある)。	無	10月頃
独立行政法人 日本学生支援機構 海外留学支援制度 (協定派遣)	本学と諸外国の大学等との学生交流に関 する協定等に基づいて、本学に在籍したま ま、8日以上1年以内の期間、本学が実施 する派遣プログラムにより派遣される学生 (大学がプログラムを申請)	月額6万円、7万円、8万円、 10万円のうち、いずれか(渡航 先に応じて決定する)。	無	プログラム開 始時期により 異なる (掲示に注意 すること)
独立行政法人 日本学生支援機構 第二種奨学金 (短期留学)	国内の学校に在籍し、海外の大学等に3ヶ 月以上1年以内の短期留学をする者で、下 記のいずれかの条件で留学を希望する者 <b>(1)</b> 本学の学生交流に関する協定等に基 づく留学 <b>(2)</b> 留学により取得した単位が、本学の単 位として認定される留学 <b>(3)</b> 大学院在籍中の学生の研究のための留 学で、本学学長が有意義と認めた留学	<b>〈大学〉</b> 月額3万円、5万円、8万円、 10万円、12万円の中から選択 <b>〈大学院〉</b> 月額5万円、8万円、10万円、 13万円、15万円の中から選択	有 (有利子)	留学開始時期 により異なる
独立行政法人 日本学生支援機構 第二種奨学金 (海外)	学位取得を目的として海外の大学院に留 学を希望する者	月額3万円、5万円、8万円、10 万円、12万円、13万円、15万 円の中から選択 大学(学部)は12万円まで、大 学院は15万円まで	有 (有利子)	進学時期によ り異なる
香川大学グローバル 人材育成特定基金 外国へ留学する学生 援助事業(A)	本学在籍の学生又は大学院生で3ヶ月以 上外国の大学等へ留学し、部局長等が推 薦する者	6万円(準備金)+月3万円	無	1月 5月
香川大学グローバル 人材育成特定基金 外国へ留学する学生 援助事業(B)	ダブルディグリー・ジョイントディグリープロ グラムにより外国の大学へ留学する学生 で、部局長等が推薦する者	6万円(準備金)+月4万円	無	1月 5月

(※)ここに掲載している情報は平成29年度、または平成29年3月現在の情報です。最新情報、応募資格の詳細については、各奨学金の募集要項で確認してください。

# キャンパスのなかでの国際交流活動

## English Café (幸町キャンパス)

ネイティブな英会話を楽しめるオープンスペース(誰でも自由に参加できる)です。毎月、いろいろなイベントを予定しています。英語を今よりもっと身近に感じられる空間へ、お気軽にお越しください。



## 学生 VOICE

### 南 志織さん

#### 「ランチプレゼンテーション会」について

English Caféでは、毎週月曜日の12時~13時、香川大学に留学している留学生と日本人学生が交流するランチプレゼンテーション会(Monday Event)を開催しています。ここでは、昼食をとりながら、留学生によるプレゼンテーションを聞くことができます。そこでは、留学生が出身国の文化や特徴を紹介してくれます。毎回、様々な国々の紹介があり、日本とは違った文化に触れることで、自国との違いを理解することができます。本やネットでは得られない生の声を聞くことは本当に有意義なことです。私自身、今まで名前しか知らなかった国のことをくわしく知ることができました。プレゼンテーション後は、日本人学生と留学生の交流の時間が設けられていて、留学生と英語や日本語で会話をすることで友好を深めることができます。私もこの時間を活用して多くの留学生と交流することができました。

私はこのランチプレゼンテーション会に参加して、様々な国からの留学生と交流し、異文化理解を進めることができました。たとえ国籍は違っても、自国とは違う文化を理解しようとする気持ちを持つことで、友好関係を築くことができると実感しました。普段の大学生活では留学生と交流する機会はあまりありませんが、ランチプレゼンテーション会があることによって、交流できていることを嬉しく思います。これからも留学生との交流を通じて、様々な国の文化や言語に触れ、自らの異文化理解力をさらに高めていきたいと思っています。

留学生との交流に興味のある人は参加してみてください。きっと、自分の世界が広がりますよ。

### Kevin Quetschさん

#### My 'Monday Event' Experience

First of all I have to say that I felt really welcomed in Kagawa and especially at Kagawa University. Having been nervous at first, the nervousness quickly disappeared when in the first week of lectures some students approached me, showed interest and started conversations. This also strengthened my confidence in starting conversations with Japanese students who sometimes tend to be a bit shy and afraid their English speaking ability is not good enough for talking to a foreign student, but once they see one is trying to speak Japanese they start to open up. This was also the case concerning the Monday Events. The university's International Group hosted the so-called 'Lunch Presentations' every Monday during the lunchbreak. Every week another exchange student or one of the Japanese students, who participated, presented a topic of their own choice in English to the audience. After the presentations there was always enough time to ask questions and to exchange thoughts or opinions about the presented topics or things in general. I participated regularly and also held a presentation about my home country Germany. In my opinion the lunch presentations provide a very good opportunity to learn about other countries and cultures, as many people like to introduce their home countries and I really enjoyed talking to both, the other exchange students as well as the Japanese students.

問合せ先 イングリッシュカフェ(087-832-1241)

English Caféは幸町キャンパス以外でも実施されています。各キャンパスの掲示版や事務窓口で確認しましょう。

## 国際寮への入居、外国人留学生寮でのレジデンスチューター

本学の寮で外国人留学生と一緒に生活してみませんか。留学するには不安がいっぱい、でも、留学前に生活スタイルや食生活の違い、ことばの壁を体験しておけば、留学先での生活に対する不安が和らぐかもしれません。また、留学せずに異文化体験をする絶好のチャンスです。

入居者要件や募集、宿舍費などは国際グループで確認してください。

問合せ先 国際グループ(087-832-1194 / soryugase@jim.ao.kagawa-u.ac.jp)

# 海外留学情報リンク集

## ① 海外留学支援サイト

独立行政法人日本学生支援機構が運営する海外留学を考える方への情報サイトです。

ホームページ <http://ryugaku.jasso.go.jp/>



## ② 官民協働海外留学支援制度「トビタテ! 留学 JAPAN 日本代表プログラム」

派遣留学生自らが立案する留学計画を官民協働で支援するプログラムです。

ホームページ <https://tobitate.jasso.go.jp/>

ホームページ <http://tobitate.kuio.kagawa-u.ac.jp/>



## ③ 各国留学情報サイト

**米国 | 日米教育委員会** (日米両政府共同運営の教育交流機関)

ホームページ <http://www.fulbright.jp/study/index.html>

**カナダ | AUCC** (カナダ大学協会)

ホームページ <http://www.aucc.ca/>

**英国 | Education UK** (英国の公的機関であるBritish Councilによる留学情報サイト)

ホームページ <http://www.educationuk.org/>

**オーストラリア | Study in Australia** (オーストラリア政府による留学情報サイト)

ホームページ <http://www.studyinaustralia.gov.au/japan>

**フランス | Campus France - Japon** (フランス政府留学局・日本支局のサイト)

ホームページ <http://www.japon.campusfrance.org/ja>

**ドイツ | DAAD** (ドイツ学術交流会)

ホームページ <http://tokyo.daad.de/wp/lang/ja/>

**韓国 | Study in Korea** (韓国政府による留学情報サイト)

ホームページ <http://www.studyinkorea.go.kr/ja/main.do>

**中国 | Study in China** (中国政府による留学情報サイト)

ホームページ <http://www.cscse.edu.cn/>



香川大学インターナショナルオフィス

<http://www.kagawa-u.ac.jp/kuio/>